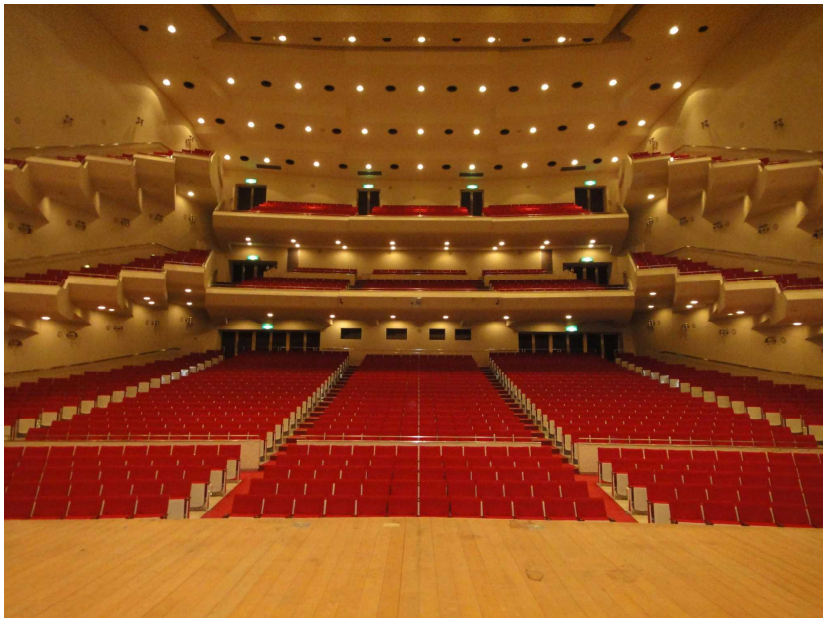
全日本アンサンブルコンテスト第４１回東北大会

大会実施要項

日　時　　平成２６年２月９日（日）
会　場　　岩手県民会館　大ホール



主　催　　東北吹奏楽連盟　朝日新聞社
共　催　　岩手県中学校文化連盟　岩手県高等学校文化連盟
後　援　　岩手県教育委員会　盛岡市教育委員会
　　岩手日報社　岩手日日新聞社　ＮＨＫ盛岡放送局　ＩＢＣ岩手放送
　　テレビ岩手　めんこいテレビ　岩手朝日テレビ　エフエム岩手
主　管　　岩手県吹奏楽連盟
協　力　　ヤマハミュージックジャパン

１　大会要項

【日　　時】●平成２６年２月９日(日)
【会　　場】岩手県民会館（〒020-0023　岩手県盛岡市内丸13-1　TEL　019-624-1171)
【主　　催】東北吹奏楽連盟　朝日新聞社
【共　　催】岩手県高等学校文化連盟　岩手県中学校文化連盟
【後　　援】岩手県教育委員会　盛岡市教育委員会　岩手日報社　岩手日日新聞社　ＮＨＫ盛岡放送局
　　ＩＢＣ岩手放送　テレビ岩手　めんこいテレビ　岩手朝日テレビ　エフエム岩手
【協　　力】ヤマハミュージックジャパン
【主　　管】岩手県吹奏楽連盟
【参加対象】東北各県吹奏楽連盟に加盟している団体で，各県アンサンブルコンテストで県代表として推薦された小学校、中学校，高等学校、大学、職場・一般のアンサンブルグループ
【事 務 局】〒028-0525　岩手県遠野市六日町3-17　岩手県立遠野高等学校内
　　岩手県吹奏楽連盟　事務局長　似内　聖
　　事務局TEL　090-7563-8585　　事務局FAX　050-3488-2868
　　E-MAIL　suireniwate1963@gmail.com

３　大会日程

前日準備　平成２６年２月８日（土）

１３：００	主管県事務局集合・物品納入など
１４：００	会場設営・準備（事務局・業者など）
１５：３０	実行委員・運営委員集合・準備（中ホール）
１７：００	運営委員・補助員解散
１７：３０～１８：３０	会場下見（実行委員対応）
１８：４０	実行委員解散

大会当日　平成２６年２月９日（日）

７：３０	実行委員（警備担当）集合、周辺警備・誘導
８：００	実行委員・運営委員・補助員集合（中ホール）・打合せ
８：２５	各係配置完了
８：３０	団体受付開始・当日券販売開始
９：００	大ホール開場・審査員・大会役員集合
９：２５	審査員着席・紹介
９：３０～１０：４２	小学校の部　　（１２グループ）
１０：５７～１３：２１	中学校の部　　（２４グループ）
１３：２１～１４：０５	昼食休憩
（１３：４６～１３：５６	審査結果発表（小学校・中学校の部））
１４：０５～１６：３６	高等学校の部　（２４グループ）
１６：５１～１７：２７	大学の部　　（　６グループ）
１７：２８～１８：００	職場・一般の部（　６グループ）
１８：０３～１８：１３	特別演奏（東北大学）
１８：２５～１８：５５	審査結果発表・表彰（高校、大学、職場・一般の部）
１８：５５～１９：３０	片づけ・解散

４　会場部屋割り

（１）荷物の占有で他の団体の迷惑にならないようご留意願います。

（２）部屋割りは下表のとおりです。会場見取（出演者導線）図と併せてご確認下さい。

大ホール・・・・・・・・大会会場
大第１楽屋・・・・・・・実行本部（県本部）
大第３楽屋・・・・・・・救護室
中第１楽屋・・・・・・・男性更衣室
中第３楽屋・・・・・・・女性更衣室
展示室１階・・・・・・・管楽器置き場：出演者昼食会場
展示室地階・・・・・・・音だし室
展示室地階ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ前　・・管楽器集合場所
中ホールホワイエ　・・・打楽器置き場・打楽器チューニング・打楽器集合場所
中ホール・・・・・・・・チューニングＡ
３階リハーサル室・・・・チューニングＢ
３階ミーティング・・・・チューニングＣ
４階第１会議室・・・・・運営補助員控室１
４階第２会議室・・・・・運営補助員控室２
４階第３会議室・・・・・集計室（東北事務局）
４階講師室・・・・・・・実行委員控室（岩手県役員）
４階第４会議室・・・・・大会本部（東北役員控室）
４階第５会議室・・・・・審査員控室
４階第１・２和室・・・・運営補助員控室３
４階特別室・・・・・・・実行委員控室（岩手県役員）
中第２楽屋　・・・・・・朝日新聞
展示室１階・・・・・・・リペア・ＪＴＢデスク

＊岩手県民会館の大ホール客席１階入り口は、会館３階となります。客席３階は会館５階部分です。大ホール客席の階数に＋２で、会館建物の階数となります。

５　開会と審査員紹介

○　午前の部の演奏開始5分前に、東北副理事長が開会の辞と審査員紹介を行います。

○　審査員は審査席、審査員紹介は、ステージ下手側で行います。

６　表彰式

全日本アンサンブルコンテスト東北大会　成績発表要項（午前）

○平成２６年2月9日（日）

○成績発表準備

※演奏終了後　ステージづくり

＊イス（１１）＊賞状準備・成績発表開始連絡調整（東北吹連事務局長：木村仁彦）

＊賞状作成・連絡調整（東北吹連事務局長：木村仁彦）

※午前の部は、あいさつなし。成績発表のみ行う。表彰については、大会本部（4階）にて行う。

１３：４５　大会役員入場（舞台下手より）：**東北事務局長が合図**

○成績発表次第

１３：４６　開式のことば　　東北吹奏楽連盟事務局長
１３：４７　成績発表　　東北吹奏楽連盟事務局長
１３：５４　閉式のことば　　東北吹奏楽連盟事務局長
１３：５５　大会役員退場（舞台下手より）
１３：５６　成績発表終了

＊全国大会要項・賞状配布　　東北吹奏楽連盟事務局
＊新聞社への連絡　　岩手県吹奏楽連盟事務局
＊全国大会事務局への連絡他　　東北吹奏楽連盟事務局

○　ステージ配置図（審査員他は登壇しない：東北吹奏楽連盟役員のみ）

司　会：東北吹奏楽連盟事務局長

登壇者：東北吹奏楽連盟理事長、同副理事長、および各県連盟役員

全日本アンサンブルコンテスト東北大会　表彰式要項（午後）

○平成２６年2月9日（日）

○表彰式準備

※演奏終了後　ステージづくり

＊机（2～3）、イス（１６）、トロフィー（５：中学校２本分は贈呈済み）、賞状盆

＊賞状準備・表彰式開始連絡調整（東北吹連事務局長：木村仁彦）

＊団体代表整列指示（岩手県吹連　大槻・丸山・安倍・高橋栄一）

※　１８：２５頃予定　審査員講評　［　　］

１８：２８　　審査員、来賓、大会役員入場（舞台下手より）：**東北事務局長が合図**

○表彰式次第

１８：３０　開式のことば　　東北吹奏楽連盟事務局長

１８：３１　主催者挨拶　　東北吹奏楽連盟理事長

朝日新聞社盛岡総局長

１８：３５　主管県会長挨拶　　岩手県吹奏楽連盟会長

１８：３７　審査員及び役員紹介　　東北吹奏楽連盟事務局長

１８：３９　審査員退場（舞台下手より）

＊退場後、下手から各チーム代表者入場

：舞台上手より；高校の部、大学の部、職場・一般の部　の出場順→午後の部

１８：４１　成績発表及び表彰

授与者　　東北吹奏楽連盟理事長

成績発表者　　東北吹奏楽連盟事務局長

１８：５０　閉式の挨拶　　岩手県吹奏楽連盟理事長

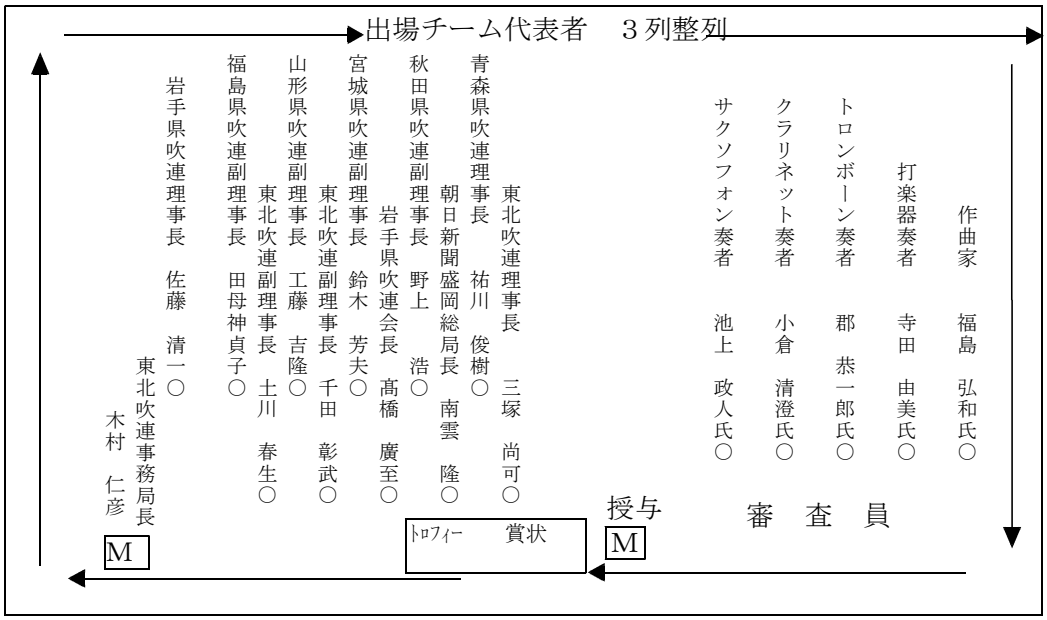
１８：５２　閉式のことば　　東北吹奏楽連盟事務局長

１８：５３　出場チーム代表者退場（舞台上手より）

１８：５４　来賓、大会役員退場（舞台下手より）

１８：５５　表彰式終了

○　表彰式ステージ配置図



7　受付および集合前まで

（1）受付はタイムテーブルの受付時刻前までに行ってください。団体受付の場所は、大ホール入口に設置しています。**また、受付時刻は楽器運搬車輌の会館前への入構時刻とします。**運送業者と綿密に打ち合わせの上、搬入時刻厳守にご協力下さい。

（2）打楽器・管楽器ともに運送トラックを利用する場合は、**同封しました楽器運搬車両入構許可書を車両のフロントガラスに掲示してください。**許可書が無い車両の会館前の入構は許可しません。また、車輌の駐車はできませんので、楽器をおろしましたら速やかに会館前から退去して下さい。
※会館横、中津川沿いの道路での演奏者の乗降は可能ですが、**駐車はできません**。乗降後は速やかに移動して下さい。

（3）雪による交通障害が心配されますが、一次案内に記載の通り、事故や天災の場合でも配慮できませんので、時間には十分余裕を持って行動してください。会館内正面入り口は８：００から入ることができますが、団体受付・楽器ケース置場（展示室）、中ホール、大ホールなどへの入場は、係の打ち合わせ・配置が完了した後、**８：３０頃**となります。係の指示したがってご入場下さい。

（4）既に提出した配置図を変更する団体は、受付時にステージ配置図を**３部提出**してください。

（5）次のものを配布いたしますので、ご確認ください。
①出演者章（演奏者+１）　②プログラム（予約購入分＋１部贈呈）
③領収証（参加料・予約入場券・予約プログラム）　④入場券（郵送を希望しない団体のみ）
【楽器等運搬補助用タスキが必要な団体は、団体受付に申し出ください。２０名まで許可。】
※楽器運搬終了後は速やかに団体受付にご返却下さい。

（6）配布物は、団体責任者がその場でご確認ください。団体受付後に不足を申し出られても対応できません。

（7）出演者章は、左肩に必ず付けて下さい。

（8）出演者章をつけた方は大ホールおよび中ホールへの出入りが自由となります。

（9）楽器等運搬補助用タスキでは、管楽器・打楽器導線に示された範囲で移動（入退場）できます。ただし、大ホール客席を含むその他の場所への移動（入退場）は出来ません。

(10)１階楽器ケース置場および地階音だし室への入退場には参加者章、楽器等運搬補助用タスキは不要です。

（11）盗難・紛失防止のため楽器ケースには団体名を明示しておいて下さい。

（12）音出しが可能な部屋は各団体に割り振られたチューニング室、および音だし室のみです。会場の外も音だし厳禁です。

（13）演奏にあたり、次の用具は準備いたします。
①譜面台　②椅子　③ピアノ用椅子（２脚まで可）　④電源(上下手から)　⑤テーブル
その他、ご不明な点がありましたら、団体受付に申し出て下さい。

（14）会館正面でのトラックなど楽器運搬車両への楽器搬入・搬出は、主催者側で用意した補助員数名がお手伝いしますが、Ⓑ 管楽器置場（１階展示室）およびⒷ’打楽器ケース・カバー置場までの移動は各グループでお願いします。

８　管楽器グループの動き　～導線図と合わせてご覧下さい～

※管楽器と打楽器の混成の場合で、持って移動できる打楽器については、管楽器グループと同じ動きをしても構いません。ただし、下記(1)～（３）までは主催者側の打楽器運搬補助員はつきません。（４）の中ホールへの入場後からの補助となります。予めご了承下さい。

（１）楽器はⒶ楽器搬入・搬出口より搬入。
※運搬車輌からの積み卸しには、主催者側の補助員がつきます。

（２）Ⓑ楽器ケース置場に楽器を搬入。
※各グループごとまとめて置いて下さい。
※飲食可能ですが、シートなどを引き長時間占有するなどの行為はお止め下さい。ゴミなどは各団体でお持ち帰り下さい。なお、大ホール客席は飲食できません。また、大ホールロビーで昼食を取ることはお控え下さい。

（３）音だし時間になりましたら、Ⓑ楽器ケース置場（１階展示室）奥の階段を下りてⒸ音だし室（地階展示室）内にて音出し。
※誘導係はつきません。音だしの時間管理は各グループごとにお願いします（進行表で割り当てられた音出し時間を著しく越える利用はお止め下さい。）
※音出しは複数グループ同時に行いますので、場所などを譲り合ってお使い下さい。
※音だし室の利用に関してご不明な点がある場合は、１階展示室および地階展示室ともに係役員がおりますので、遠慮無くお尋ね下さい。

（４）集合時刻になりましたら、Ⓒ音だし室（地階展示室）から出て、Ⓓ集合場所（地階エレベーター前）に集合。ここから誘導係が演奏終了後まで案内します。
※チューニング室への移動途中、地階から２階中ホール入り口までは階段を利用します。また、中ホール入場後、３階、チューニング室ＢとＣへの移動も階段を利用します。
※チューニング室に移動の際、中ホールを通ります。中ホール内への入場は、出演者章または楽器等運搬補助タスキのある方のみとなります。

（５）Ⓔチューニングの時間は、各室の係の時計で計測。
※チューニング室の係員の指示にしたがってチューニングを行って下さい。

（６）Ⓕ舞台袖では静かに待機。
※譜面台を使用するグループには、高さ調節をお願いしますのでご協力ください。
※下手入場、上手退場となります。

（７）Ⓖ演奏
※セッティング時間は管楽器が３０秒以内です。時間が経過しますと明転し、「出演順」･「代表県」･「団体名」･「編成」をアナウンスします。礼をせず直ちに演奏を開始して下さい。

（８）上手から退場し、誘導係のしたがってⒽ写真撮影場所まで止まらずに移動して下さい。

（９）Ⓗ写真撮影終了後、誘導係の指示にしたがい、大ホール入り口から出て、楽器ケース置場に移動して終了となります。
※楽器を片付けた後、楽器ケース置場から速やかに搬出して下さい。
※やむを得ず長時間置く場合は、グループごとにコンパクトにまとめて置いて下さい。
※楽器ケース置場が混雑する場合、大会当日に別の場所を指示することがあります。係役員の指示にしたがって下さい。

９　打楽器グループの動き　～導線図と合わせてご覧下さい～

※管楽器と打楽器の混成の場合で、持って移動することが困難な打楽器の動きは、打楽器グループと同じ扱いとなります。舞台袖までは別々の動きとなりますので、ご了承下さい。

（１）楽器はⒶ楽器搬入・搬出口より搬入。
※運搬車輌からの積み卸しには、主催者側の補助員がつきます。

（２）参加者章を付け、２階中ホールホワイエⒷ’打楽器ケース・カバー置場に楽器を搬入。
※Ⓐ楽器搬入・搬出口からⒷ’打楽器ケース・カバー置場までの運搬は各グループで行って下さい。

※２階へは階段を利用します。長い階段となりますので、運搬には十分ご注意下さい。
※この場所で組み立てとなります。カバー・ケース類はこの場所にまとめて置いて下さい。
※チューニングが必要な打楽器は、楽器組立後、この場でチューニングを行って下さい。

（３）集合時刻になりましたら、Ⓑ’打楽器ケース・カバー置場に集合。ここから誘導係（打楽器運搬補助員６～１０名程度）が演奏終了後まで案内します。
※移動時や待機中はお静かに願います。

（４）Ⓕ舞台袖では静かに待機。
※舞台への搬入や搬出はステージ係（それぞれ約１５名）が協力しますが、細かな配置については各グループで主体的に行って下さい。
※下手入場、上手退場の予定です。
※管楽器と打楽器の混成の場合の打楽器は、この時点で管楽器奏者と合流します。

（６）Ⓖ演奏
※セッティング時間は打楽器は２分以内です。時間が経過しますと明転し、「出演順」、「代表県」、「団体名」、「編成」をアナウンスします。礼をせず直ちに演奏を開始して下さい。
※各グループで事前にセッティングのリハーサルを行うなど、準備をして参加して下さい。

（７）上手から退場し、誘導係のしたがってⒽ写真撮影まで止まらずに移動して下さい。
※ステージ係員（約１５名）による打楽器の搬出は、客席の外までとなります。舞台の場所は建物の２階部分ですが、Ⓗ写真撮影は建物の３階部分となり、階段を昇って移動します。誘導係（打楽器運搬補助員）がお手伝いしますが、Ⓗ写真撮影まで速やかに運搬して下さい。

（８）Ⓗ写真撮影終了後、大ホール入口から出て１階Ⓐ楽器搬出口付近に移動して終了となります。
※１階Ⓐ楽器搬出口までの移動（運搬）は、原則として各グループで行って下さい。
※写真撮影場所から１階までは長い階段が続きます。運搬にはご注意下さい。
※進行などの都合より打楽器の搬出を下手にお願いすることがあります。この場合、誘導経路を逆走する形でⒷ’打楽器ケース・カバー置場に搬出することになります。ただし、写真撮影がありますので、演奏者は上手から退場となります。楽器は各グループの楽器等運搬補助用タスキを着けた方および主催者側の補助員が移動いたします。当日、係役員の指示にしたがって下さい。指示が無い場合は導線図通りの搬出となります。
※打楽器の解体は１階Ⓐ楽器搬出口付近で行います。打楽器ケース・カバー置場に置いた、ケースやカバー類のお忘れ物にご注意下さい。なお、非常に大型の楽器の場合、Ⓑ’打楽器ケース・カバー置場での解体をお願いする場合があります。係役員の指示にしたがって下さい。
※打楽器は演奏終了後３０分以内に、楽器運搬車輌に積み込んで下さい。積み込みは補助員がお手伝いします。運送業者と綿密に打ち合わせの上、迅速な搬出にご協力下さい。
※管楽器も同じ運搬車輌に積み込む場合は、その都度、会館前に入構して積み込みを行って下さい。会館前は駐車できません。必ず各団体で用意した駐車場に移動して下さい。

１０　成績発表・表彰

（１）午前の部と午後の部の２回行います。

①午前の部（小学校の部、中学校の部）

成績発表のみとなります。発表後、賞状の授与を大会本部（４階第４会議室）にて行います。各チームの代表者１名は必ずお越し下さい。また、中学校の部において、支部代表となったチームには東北代表のトロフィーと全国大会の参加要項をお渡しします。なお、結果は大ホール入口前に掲示します。

②午後の部（高等学校の部、大学の部、職場・一般の部）

表彰式中に成績発表と表彰を行います。全演奏終了後、各チームの代表者１名はステージ下手にお集まり下さい。なお、職場・一般の部の６番の団体は、写真撮影終了後、速やかに集合して下さい。また、支部代表となったチームには東北代表のトロフィーと全国大会の参加要項をお渡しします。

（２）注意・連絡事項

①賞状をお渡ししますので、それぞれの部門の成績発表時には各グループ代表者１名は必ずホール内に待機して下さい。やむを得ない理由で発表前に大会会場を離れる場合は、事前に団体受付に申し出て下さい。なお、その場合は各県理事長にお渡しします。

②全国大会へ推薦されるグループ数は以下の通りです。

大学の部→１グループ　　中学校の部、高等学校の部、職場・一般の部→各２グループ

【第３７回全日本アンサンブルコンテスト】

平成２６年３月２１日（金祝）　倉敷市民会館（岡山県倉敷市）

11　その他

（１）前日（２／８（土））の１７時３０分～１８時３０分まで、会場の下見をすることが出来ます。会場図にしたがってご自由に見学して下さい。案内はつきませんが、不明な部分はお近くの係役員にお尋ね下さい。

（２）入場券・プログラムの予約は締め切りました。追加で購入したい場合は、大会当日、会場でお買い求め下さい。また、一般鑑賞希望者への入場券前売及びプレイガイド委託は行っておりません。これから入場券をお求めになりたい保護者の方々等には、当日券をお求め下さるよう周知願います。

①当日券の販売は８時３０分を予定しております。なお開場は９時予定です。

②入場者が多数によりホール定員を越えるような場合、一時的に当日券の販売を中止することがあります。

③入場券の払い戻しは、一切行いません。

④演奏時刻は多少前後いたします。予めご了承いただきますとともに、会場には余裕を持ってお越し下さい。また、会館にも駐車場はありますが（普通車のみ）台数が極めて少ないので市内有料駐車場をご利用下さい。なお、会館周辺の道路は駐車禁止です。

⑤再入場する場合、入場券の半券に外出スタンプが必要となります。ホールから出る場合、受付で必ず外出スタンプを押印してもらって下さい。

（３）写真撮影・録音・録画について

厳正な審査のために指定業者(含報道関係)以外の録音、写真撮影、ビデオ収録は禁止とさせていただきます。機材の持ち込みもお断りします。あらかじめ保護者にも徹底してください。

（４）リペアコーナー

楽器の緊急の故障に対し、応急措置を施すことができるようプロを手配してあります。
出演者のトラブルのみの対応です。

（５）業者関係について

旅行業者・弁当業者・運送業者、主催者が手配した業者・リペアマン以外の楽器業者などの会場内への入り込み、受付係に弁当や物品の引き渡しを依頼する等、業者と団体との連絡取り次ぎは一切お断りします。楽器ケース置場（展示室）にＪＴＢデスクを設ける予定です。

各団体が手配した業者が会場内に入り込む場合には、たとえ短時間でも例外なく入場券を購入して戴きます。弁当の受け渡し・運送業者との関係は、各団体の責任者が緊密に連絡を取りあってください。

（６）練習会場、楽器運搬車輌、参加団体のバスなどの駐車場などの斡旋は一切行っておりません。旅行業者などと相談の上、各団体で手配して下さい。

（７）出演者の昼食場所について

１階展示室（楽器ケース置場）をご利用下さい。ただし、出演者および団体関係者とさせていただきます。会場内にシートを持ち込んで場所取りを行うなど、他団体への迷惑となる行為はお止め下さい。

（８）ゴミについて

弁当の空箱等、各団体で出したゴミは持ち帰るか、業者に依頼して引き取ってもらう等、その団体が責任を持って処理してください。

（9）大会参加態度について

生徒については大会参加に際してのマナー・エチケット・態度等の指導を徹底願います。役員・実行委員・係員の指示・連絡には絶対に従うようご指導をお願いします。近年、鑑賞マナーの著しい低下が見受けられます。参加生徒はもとより、保護者にも予めマナー・エチケット等についての啓蒙をお願いします。また、本大会は全国大会予選を兼ねているため未就学児の入場はお断りしておりますので、保護者の方への周知は団体の顧問の先生が徹底してくださいますようよろしくお願いいたします。特に**ホール客席内での携帯電話・ゲーム機・コンピューターなどの電子機器の使用は、演奏中・休憩中を問わず、一切、禁止**とさせていただきます。操作が必要である場合はホールホワイエをご利用下さい。

（10）緊急事態について

万が一、火災・地震等の緊急事態が発生した場合、会館職員並びに大会事務局の指示に従って下さい。

（11）保護者注意事項（特に児童生徒の保護者に予め徹底していただきたいこと）

保護者徹底事項

⑴　未就学児の入場はお断りします。（親子室の有無、他ホールの構造に関係なく）
⑵　前売入場券の一般販売は行いません。
⑶　写真撮影・録音・録画は禁止します。
⑷　打楽器運搬補助（付添）としての入場には人数及び行動範囲に制限があります。顧問教諭と入念な打合せをお願いします。
⑸　駐車場には限りがありますので駐車の際には係員の指示に従ってください。満車の場合駐車はお断りします。大会会場まではできるだけ公共交通機関をご利用ください。
⑹　ホール内での飲食は厳禁とさせていただきます。
⑺　大会役員・実行委員・大会係員の指示・連絡は必ずお守りください。

（12）一般的注意事項（入場券の裏面にも印刷されています）

お願い　　－　厳正かつ公正な審査の為に　－　　－　気持ちよく鑑賞するために　－

・未就学児は入場できません。
・演奏は着席してご鑑賞いただきます。演奏中の立ち歩き、座席の移動、ホール内への出入りは禁止します。荷物等による座席の確保については、会場係が荷物を撤去します。
・電子音を発する時計等は音が出ないように設定してください。また、ホール内では、演奏中・休憩中にかかわらず、携帯（ＰＨＳ）端末、コンピューター、ゲーム機などの電子機器の使用はお断りします。
演奏の有無を問わずホール内ではコンピュータ並びに携帯端末を操作しないでください。
・連盟指定業者以外の録音・録画・写真撮影は厳禁とさせていただきます。いかなる理由でも許可しません。
会場に持ち込まれた録音・撮影機器は会場係がお預かりし、演奏終了時まで大会本部で保管します。
・ホール内での飲食は厳禁です。ロビー・ホワイエでの飲食によるゴミは各自お持ち帰りください。
・呼び出し・伝言・進行状況及び成績の問い合わせ等には応じません。
・大会会場係・会館職員の指示は厳守してください。緊急事態には落ち着いて担当者に耳を傾けてください。
・一旦お買い求めになった入場券の払い戻しには応じられません。ご了承ください。

大会主管　岩手県吹奏楽連盟事務局　　似内　聖
〒028-0525　岩手県遠野市六日町3-17　岩手県立遠野高等学校内
TEL　090-7563-8585　／FAX　050-3488-2868
e-mail　suireniwate1963@gmail.com

・大会前日まで、運営に関連しての変更・連絡・指示に関しては、
岩手県吹奏楽連盟公式ホームページ（http://suireniwate1963.blogspot.com）
岩手県吹奏楽連盟公式フェイスブック上で随時行います。
・大きな変動があった場合は、ＦＡＸにて出演団体に連絡致します。

※問い合わせはＥメールまたはＦＡＸをご活用のうえ大会事務局まで。
→記録に残りますし、双方の意思の齟齬を回避するうえでも、活用をお願いします。
→会場あての問い合わせは行わないで下さい。

※大会前日・当日の緊急連絡は、岩手県吹奏楽連盟事務局090-7563-8585へ

緊急対策マニュアル

東北吹奏楽連盟

本緊急対策は、会場使用に係わる業務責任者（以下、会館責任者）との協議に基づいて策定する。大会前日、当日とも万一、非常事態が発生した場合には、会館責任者の指導・指示のもとに対策を図ることとする。

１　目　　的

大会における会場の管理、安全の確保に万全を期し、不測の事態による人的被害等を最小限にとどめること、並びに演奏中に正常な審査を妨げる事態が発生した場合の指揮系統を明記することを目的とする。

２　予防体制

（１）出演団体担当者・各係員は、それぞれの使用箇所や担当ポジションの整理について特に注意し、不必要なものは置かないようにする。

（２）本部役員・会場係役員は、前日及び当日の開場１時間前までに、非常口や消火器所在箇所等の会場内事情を確認する。また、これと同時に不審物、危険物の有無の点検を行い、多少なりとも疑わしいものがあった場合には、大会本部に連絡する。

（３）開場１５分前にも、会場係役員・係員により再度巡視を行う。

３　緊急事態発生の場合

（１）**地震発生の場合**

①揺れを感じ次第、場内アナウンス（進行係主任→司会進行係）

例：「ただいま揺れを感じております。動くとかえって危険です。アナウンスによる指示があるまでそのまま動かないでください。」

②進行係主任は、演奏を即時中断させる。

③客席係主任は担当役員・係員を直ちに客席・ロビーに配置し、入場者を落ち着かせ、その後の指示に備える。

④大きい揺れでない場合は、演奏を再開する。

以上の場合は、進行係主任の即時判断に任せるものとする。

⑤甚大な被害が生じた場合は、即時本部で対応を協議し、被害の拡大を防ぐ手立てを講じる。

⑥避難を要する事態と判断される場合、会館責任者の指導のもと、各非常口・出入り口を使って館外へ誘導する。

（２）**火災発生の場合**

①火災発見者は直ちに初期消火体制をとるとともに、速やかに本部に通報する。

②本部は会館責任者の指導のもとに、消防署・警察署等への通報について対応する。

③被害拡大に様相を呈し、全体の避難が必要と思われる場合は、

ア危険箇所（発生箇所）からの避難・安全対策を講じる。

イ本部は各係に対し、避難誘導に関する指示を行う。

ウ放送係は、避難誘導のアナウンスを行う。

エ会場係・受付係は入場者の避難・誘導を行う。

オ進行係・誘導係は出演者の避難・誘導を行う。

最終的に全避難の要否は、大会会長が会館責任者を協議の上、判断する。

④火災報知器発報の場合、進行係主任は直ちに演奏を中断させる。

⑤避難経路ならびに消火器設置箇所等については、参加団体に書面をもって通知する。

（３）**病人・けが人等発生の場合**

①会場等の係役員を通じて大会本部に通報し、救護係役員が対応する。

②状況に応じ、会館責任者の指導のもとに大会本部が救急車の出動を要請する。

（４）**刑法抵触の行為が発生した場合**

①発見した時点で至急本部に連絡し、本部役員が急行する。事実確認後、会館責任者と協議の上、関係機関へ通報する。

②刑法抵触の行為が予見される場合も①と同様の措置をとる。

③不審な物品（荷物の置き去り等）を発見した場合は、会館責任者及び会館警備員の指示に従う。

（５）**上記以外で演奏中に正常な審査を妨げる事態が発生した場合**

①演奏中断の判断は、主催者席にいる東北吹奏楽連盟理事長が行う。

②演奏中断の必要有りと判断した場合、速やかに進行係主任へ連絡し、進行係主任は指揮者または演奏者に対して演奏中断を命じる。

③演奏を中断した団体の再演奏については、原則として当該部門の最後に行う。

④総責任者は東北吹奏楽連盟理事長である。すべての情報は遅滞なく理事長へ報告する。